

付録4 その他の情報機関

自然科学系の情報探索では、東北大学の図書館だけでなく、他機関のサービスを活用することが必要となります。これらの機関では、研究者個人として役に立つ情報やサービスも提供していますので、一度ウェブサイトを開いてみてください。

(1) 日本の情報提供機関

- 国立情報学研究所 (NII) (<http://www.nii.ac.jp/>)
日本の学術情報の流通や利用を研究し、サポートしている機関です。全国の大学図書館業務や学協会活動の支援も行っています。また、『NACSIS-IR』や『NACSIS-ELS』などのデータベースの開発や提供もしています。
- 科学技術振興機構 (JST) (<http://www.jst.go.jp/>)
日本の科学技術の振興基盤整備を総合的に行っている機関です。国内外の科学技術資料を広く収集しており、複写の依頼ができます。また、それらの資料を基『JOIS』などの情報探索ツールを提供しています。
- 国立国会図書館 (NDL) (<http://www.ndl.go.jp/>)
日本で唯一の国立図書館です。日本国内で発行されるの出版物のすべてを納本制度により収集しています。また、科学技術関係文献を海外のものを含めて計画的に収集しています。複写の依頼ができます。

(2) 外国の情報提供機関

- The British Library (BL) (<http://www.bl.uk/>)
英国図書館はイギリスの国立図書館ですが、所蔵している膨大な蔵書を、イギリス国内だけでなく世界中で利用できる体制を構築しています。会議録など、科学技術関係の文献も多く所蔵しています。

(3) データベース提供機関

- Thomson ISI (<http://www.isinet.com/japan/>)
『Web of Science』や『JCR-WEB』などのデータベースを提供しています。
- 化学情報協会 (JAICI) (<http://www.jaici.or.jp/>)
Chemical Abstracts Service (CAS) が提供している『SciFinder Scholar』
『CA on CD』など、化学情報のデータベースの窓口となっています。複写の依頼もできます。
- National Library of Medicine (NLM) (<http://www.nlm.nih.gov/>)
『MEDLINE』や『PubMed』のデータベースを提供しています。

(4) 公共機関・共益法人

- 特許庁 (JPO) (<http://www.jpo.go.jp/>)
特許の情報全般と検索ツールを提供しています。特許制度は複雑で変遷も多いので、このウェブサイトを確認してください。
- 工業所有権総合情報館 (NCIPI) (<http://www.ncipi.go.jp/>)
特許に関する相談や閲覧サービスを提供している機関です。仙台閲覧室 (青葉区本町 3-4-18) では、日本の特許公報が無料で閲覧できます。また、東京の本館では外国特許の公報も利用できます。
- 日本規格協会 (JSA) (<http://www.jsa.or.jp/>)
JIS 規格の販売や関連書籍の発行などを行っている機関です。東北支部 (青葉区一番町 2-5-22) では、JIS を無料で閲覧できます。また、東京ライブラリーでは、国内外約 230 種類の規格を所蔵しており、複写依頼も可能です。
- 国際医学情報センター (IMIC) (<http://www.imic.or.jp/>)
医学・薬学情報の文献複写 (センター外への手配も可能) や代行検索などのサービスを提供しています。